



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月9日

上場会社名 西松建設株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1820 URL http://www.nishimatsu.co.jp/
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 晴貞
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員社長室長 (氏名) 河埜 祐一 (TEL) 03-3502-7601
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 ()

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日~平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	252,298	14.7	6,385	127.3	7,734	70.2	6,526	101.0
26年3月期第3四半期	219,978	21.0	2,809	—	4,543	—	3,246	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 12,376百万円(△11.3%) 26年3月期第3四半期 13,945百万円(383.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	23.57	—
26年3月期第3四半期	11.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	393,418	143,185	36.1
26年3月期	374,399	135,202	35.8

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 141,917百万円 26年3月期 134,008百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	6.00	6.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	337,000	7.1	8,800	85.7	9,000	47.4	7,700	37.8	27.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー 社(社名) 、除外 ー 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	277,957,513株	26年3月期	277,957,513株
27年3月期3Q	1,003,367株	26年3月期	978,841株
27年3月期3Q	276,963,322株	26年3月期3Q	277,107,088株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

■個別業績の概況（参考）

（百万円未満切捨て）

1. 平成27年3月期第3四半期の個別業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	238,621	14.2	4,351	165.7	7,132	112.3	6,325	136.4
26年3月期第3四半期	209,041	21.1	1,637	—	3,359	—	2,675	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	22.84	—
26年3月期第3四半期	9.66	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	379,311	140,342	37.0
26年3月期	359,089	133,499	37.2

（参考）自己資本 27年3月期第3四半期 140,342百万円 26年3月期 133,499百万円

2. 平成27年3月期の個別業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	320,000	6.8	5,800	91.7	7,500	52.3	7,000	28.4	25.27

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
建設事業受注高の概況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高につきましては前年同四半期と比べ32,320百万円増加（14.7%増）の252,298百万円となりました。利益につきましては、海外一部地域において、建設プロジェクトの増加により技能労働者が不足するなど、工事進捗に影響が生じたことから採算が悪化しましたが、完成工事高の増加や国内工事の採算改善により完成工事総利益が増加し、営業利益は前年同四半期比3,575百万円増加（127.3%増）の6,385百万円となりました。また、為替差益940百万円の発生等により、経常利益は前年同四半期比3,191百万円増加（70.2%増）の7,734百万円、四半期純利益は前年同四半期比3,280百万円増加（101.0%増）の6,526百万円となりました。

なお、当社グループの売上高の大部分を占める完成工事高は、計上時期が第4四半期連結会計期間に集中する傾向にありますが、販売費及び一般管理費は経常的に発生することから第3四半期連結累計期間の売上高に対する費用負担割合が大きくなる傾向にあります。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、主に売掛債権の増加や株価上昇に伴う投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末と比較して19,019百万円増加（5.1%増）の393,418百万円となりました。

負債につきましては、主に借入金の増加等により、前連結会計年度末と比較して11,036百万円増加（4.6%増）の250,233百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が退職給付に関する会計基準の改正に伴い減少したものの四半期純利益の計上により増加し、また株価上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末と比較して7,982百万円増加（5.9%増）の143,185百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比較して0.3ポイント増加して36.1%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年11月7日に「業績予想の修正に関するお知らせ」において公表しました平成27年3月期通期の業績予想につきましては、下記のとおりとしております。

（連結業績予想）

売上高は、主に個別業績の影響により前回予想を上回る見込みです。営業利益、経常利益及び当期純利益は、個別業績の影響があるものの海外建設子会社の好調な業績が寄与することから、前回予想と変更ございません。

（個別業績予想）

売上高は、当期受注高や工事進捗率が想定以上に推移したため完成工事高が増加し、前回予想を上回る見込みです。営業利益は、一部海外工事の採算悪化等により前回予想を下回る見込みですが、経常利益及び当期純利益は、受取配当金の増加等により前回予想と変更ございません。

今後業績予想に変更が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が2,719百万円増加し、利益剰余金が2,719百万円減少しております。なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	53,202	31,295
受取手形・完成工事未収入金等	133,832	165,467
有価証券	25	168
未成工事支出金	23,353	17,911
販売用不動産	2,954	2,478
不動産事業支出金	1,084	2,254
材料貯蔵品	209	209
繰延税金資産	3,250	3,553
立替金	9,001	10,350
その他	7,223	11,989
貸倒引当金	△395	△471
流動資産合計	233,741	245,205
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	22,223	23,089
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	696	729
土地	45,870	46,018
リース資産(純額)	90	98
建設仮勘定	598	497
有形固定資産合計	69,479	70,433
無形固定資産		
	869	734
投資その他の資産		
投資有価証券	66,436	73,038
長期貸付金	517	474
繰延税金資産	-	11
その他	3,765	3,926
貸倒引当金	△409	△405
投資その他の資産合計	70,309	77,044
固定資産合計	140,658	148,212
資産合計	374,399	393,418

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	101,512	98,070
短期借入金	16,021	55,496
1年内償還予定の社債	150	825
未払法人税等	632	1,136
未成工事受入金	25,041	13,482
完成工事補償引当金	1,455	2,287
賞与引当金	1,406	696
工事損失引当金	4,636	5,525
不動産事業等損失引当金	54	45
預り金	13,497	16,972
その他	7,597	9,485
流動負債合計	172,003	204,023
固定負債		
社債	10,825	10,000
長期借入金	31,139	6,162
繰延税金負債	12,178	14,614
環境対策引当金	226	226
退職給付に係る負債	8,907	11,218
資産除去債務	107	206
その他	3,807	3,780
固定負債合計	67,193	46,209
負債合計	239,196	250,233
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,513	23,513
資本剰余金	20,780	20,780
利益剰余金	73,533	75,678
自己株式	△287	△297
株主資本合計	117,540	119,674
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,356	25,271
為替換算調整勘定	△72	31
退職給付に係る調整累計額	△3,816	△3,060
その他の包括利益累計額合計	16,468	22,242
少数株主持分	1,193	1,267
純資産合計	135,202	143,185
負債純資産合計	374,399	393,418

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高		
完成工事高	213,613	245,735
不動産事業等売上高	6,364	6,563
売上高合計	219,978	252,298
売上原価		
完成工事原価	202,945	231,601
不動産事業等売上原価	4,632	4,093
売上原価合計	207,578	235,695
売上総利益		
完成工事総利益	10,668	14,134
不動産事業等総利益	1,731	2,469
売上総利益合計	12,399	16,603
販売費及び一般管理費	9,589	10,217
営業利益	2,809	6,385
営業外収益		
受取利息	149	165
受取配当金	632	798
為替差益	1,438	940
その他	187	221
営業外収益合計	2,407	2,126
営業外費用		
支払利息	450	429
資金調達費用	35	187
その他	187	160
営業外費用合計	673	777
経常利益	4,543	7,734
特別利益		
固定資産売却益	7	3
投資有価証券売却益	-	810
特別利益合計	7	814
特別損失		
固定資産除却損	214	6
減損損失	35	163
本社移転費用	-	132
その他	36	121
特別損失合計	286	423
税金等調整前四半期純利益	4,264	8,125
法人税等	623	1,587
少数株主損益調整前四半期純利益	3,640	6,538
少数株主利益	394	11
四半期純利益	3,246	6,526

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,640	6,538
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,033	4,914
為替換算調整勘定	272	168
退職給付に係る調整額	-	756
その他の包括利益合計	10,305	5,838
四半期包括利益	13,945	12,376
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,468	12,301
少数株主に係る四半期包括利益	477	75

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	土木事業	建築事業	不動産事業等			
売上高						
外部顧客への売上高	93,078	120,875	6,023	219,978	—	219,978
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	78	695	773	△773	—
計	93,078	120,953	6,719	220,751	△773	219,978
セグメント利益又は損失(△)	1,916	△249	1,142	2,809	—	2,809

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	土木事業	建築事業	不動産事業等			
売上高						
外部顧客への売上高	106,537	139,940	5,820	252,298	—	252,298
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	614	614	△614	—
計	106,537	139,940	6,435	252,913	△614	252,298
セグメント利益	1,049	3,486	1,849	6,385	—	6,385

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

4. 補足情報

建設事業受注高の概況

① 平成27年3月期第3四半期 受注高実績

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	比較増減	
	金 額	金 額	金 額	増減率 (%)
連 結	219,785	233,087	13,302	6.1
個 別	211,439	230,555	19,116	9.0

(参考) 個別受注高実績内訳

(単位：百万円)

区 分		前第3四半期 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		当第3四半期 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)		比較増減	
		金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	増減率 (%)
土木	国内官公庁	46,460	22.0	89,296	38.7	42,836	92.2
	国内民間	13,106	6.2	10,742	4.7	△2,363	△18.0
	海 外	8,972	4.2	25,588	11.1	16,615	185.2
	計	68,539	32.4	125,628	54.5	57,088	83.3
建築	国内官公庁	12,015	5.7	16,393	7.1	4,378	36.4
	国内民間	129,772	61.4	88,204	38.3	△41,568	△32.0
	海 外	1,111	0.5	329	0.1	△781	△70.4
	計	142,899	67.6	104,927	45.5	△37,971	△26.6
計	国内官公庁	58,475	27.7	105,690	45.9	47,214	80.7
	国内民間	142,879	67.6	98,947	42.9	△43,932	△30.7
	海 外	10,083	4.7	25,917	11.2	15,833	157.0
	計	211,439	100.0	230,555	100.0	19,116	9.0

② 平成27年3月期 受注高予想(通期)

(単位：百万円)

区 分	26年3月期実績 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	27年3月期予想 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	比較増減	
	金 額	金 額	金 額	増減率 (%)
連 結	320,594	340,000	19,405	6.1
個 別	299,055	335,000	35,944	12.0

(注) 27年3月期受注高予想は、前回予想より連結・個別ともそれぞれ400億円増額修正しております。

受注高予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の受注高は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。